

2 主要業種の動向（基準年の生産ウェイト上位9業種の動向（全18業種のウェイト計10,000））

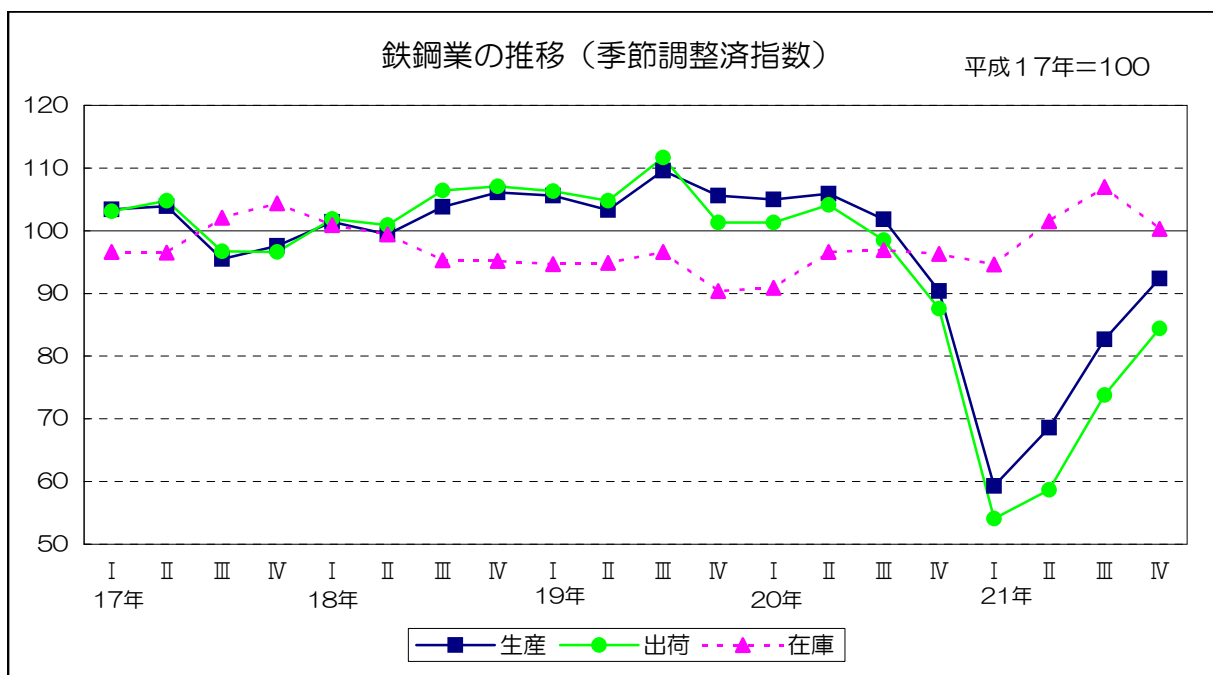
(1) 鉄鋼業

- ① 生産（付加価値額ウェイト1147.2 生産18業種中3位）
21年の生産は76.0で、前年比▲24.6%減と2年連続の下落となった。
これは、軌条、鋼矢板が上昇したが、特殊鋼熱間圧延鋼材、粗鋼などが下落したことによる。
- ② 出荷（出荷額ウェイト1093.4 出荷18業種中3位）
21年の出荷は68.0で、同▲30.5%減と2年連続の下落となった。
これは、冷延広幅帯鋼、銑鉄などが上昇したが、特殊鋼熱間圧延鋼材、特殊鋼冷間仕上鋼材などが下落したことによる。
- ③ 在庫（在庫額ウェイト1146.8 在庫18業種中3位）
21年の在庫は100.9で、同6.0%増と2年連続の上昇となった。
これは、特殊鋼冷間仕上鋼材、形鋼などが下落したが、鋼半製品、軌条などが上昇したことによる。

鉄鋼業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

平成17年=100

	17年	18年	19年	20年	21年				
						I	II	III	IV
生産	100.0	102.6	105.9	100.8	76.0	59.3	68.6	82.7	92.4
前期(年)比	▲4.1	2.6	3.2	▲4.8	▲24.6	▲34.4	15.7	20.6	11.7
前年同期比	—	—	—	—	—	▲45.5	▲36.1	▲15.5	3.2
出荷	100.0	103.7	105.9	97.8	68.0	54.1	58.7	73.8	84.4
前期(年)比	▲3.6	3.7	2.1	▲7.6	▲30.5	▲38.2	8.5	25.7	14.4
前年同期比	—	—	—	—	—	▲48.5	▲44.7	▲21.3	▲1.5
在庫	100.0	97.8	94.0	95.2	100.9	94.6	101.5	107.0	100.3
前期(年)比	11.0	▲2.2	▲3.9	1.3	6.0	▲1.8	7.3	5.4	▲6.3
前年同期比	—	—	—	—	—	2.2	5.7	12.4	3.5



(2) 金属製品工業

- ① 生産（付加価値額ウェイト631.2 生産18業種中6位）
 21年の生産は74.3で、前年比▲24.7%減と2年ぶりの下落となった。
 これは、飲料用缶、食缶が上昇したが、粉末冶金製品、ガス湯沸器などが下落したことによる。
- ② 出荷（出荷額ウェイト593.3 出荷18業種中7位）
 21年の出荷は74.3で、同▲19.8%減と2年ぶりの下落となった。
 これは、飲料用缶などが上昇したが、粉末冶金製品、鉄構物などが下落したことによる。
- ③ 在庫（在庫額ウェイト394.4 在庫18業種中9位）
 21年の在庫は130.0で、同18.1%増と2年連続の上昇となった。
 これは、飲料用缶などが下落したが、ガス湯沸器、ガス炊飯器などが上昇したことによる。

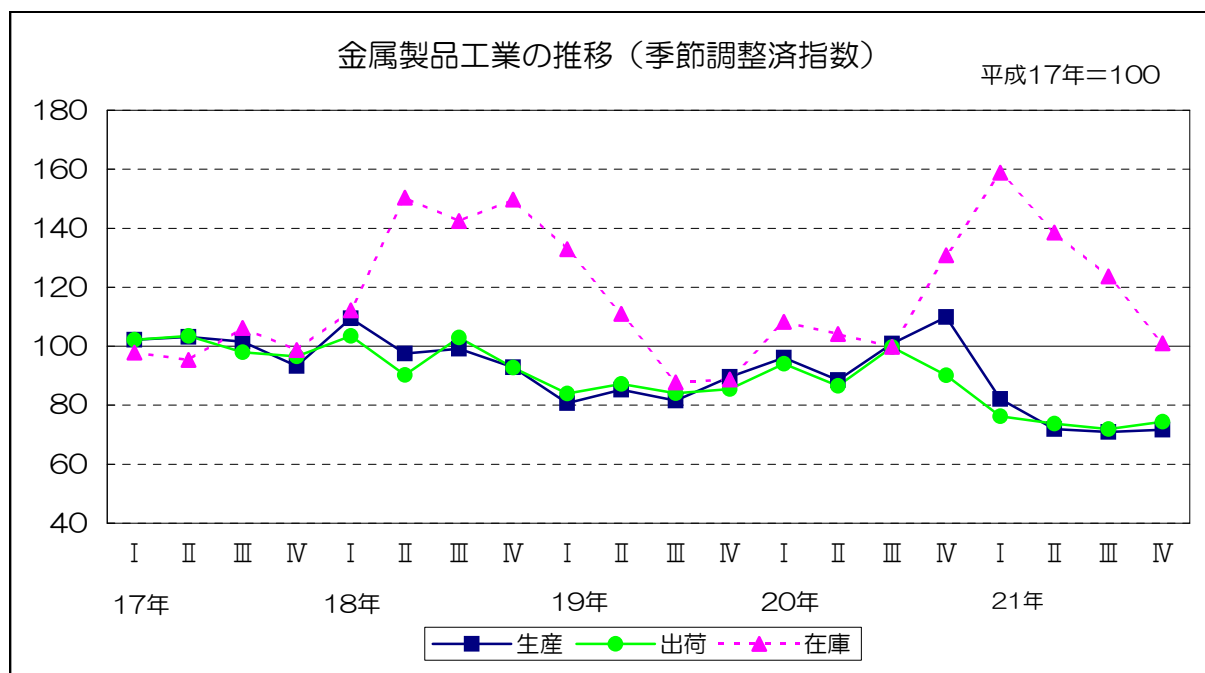
金属製品工業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

平成17年=100

	17年	18年	19年	20年	21年	四半期			
						I	II	III	IV
生産	100.0	99.6	84.4	98.7	74.3	82.1	71.9	70.9	71.7
前期(年)比	▲4.7	▲0.4	▲15.3	16.9	▲24.7	▲25.3	▲12.4	▲1.4	1.1
前年同期比	—	—	—	—	—	▲11.2	▲21.1	▲31.4	▲33.4
出荷	100.0	97.5	85.3	92.6	74.3	76.2	73.8	71.9	74.4
前期(年)比	▲8.4	▲2.5	▲12.5	8.6	▲19.8	▲15.4	▲3.1	▲2.6	3.5
前年同期比	—	—	—	—	—	▲18.2	▲15.8	▲27.1	▲17.7
在庫	100.0	139.4	102.8	110.1	130.0	158.8	138.5	123.7	101.0
前期(年)比	▲10.0	39.4	▲26.3	7.1	18.1	21.4	▲12.8	▲10.7	▲18.4
前年同期比	—	—	—	—	—	57.2	34.9	17.0	▲22.6

金属製品工業の推移（季節調整済指数）

平成17年=100



(3) 一般機械工業

- ① 生産（付加価値額ウェイト904.5 生産18業種中4位）
 21年の生産は72.7で、前年比▲36.1%減と3年ぶりの下落となった。
 これは、鍛造機械、貯蔵槽が上昇したが、産業用ロボット、鉄鋼用ロールなどが下落したことによる。
- ② 出荷（出荷額ウェイト790.3 出荷18業種中4位）
 21年の出荷は68.5で、同▲36.5%減と3年ぶりの下落となった。
 これは、鍛造機械、貯蔵槽が上昇したが、産業用ロボット、ショベル系掘削機（油圧式）などが下落したことによる。
- ③ 在庫（在庫額ウェイト610.8 在庫18業種中7位）
 21年の在庫は92.4で、同▲56.5%減と4年ぶりの下落となった。
 これは、ショベル系掘削機（油圧式）などが下落したことによる。

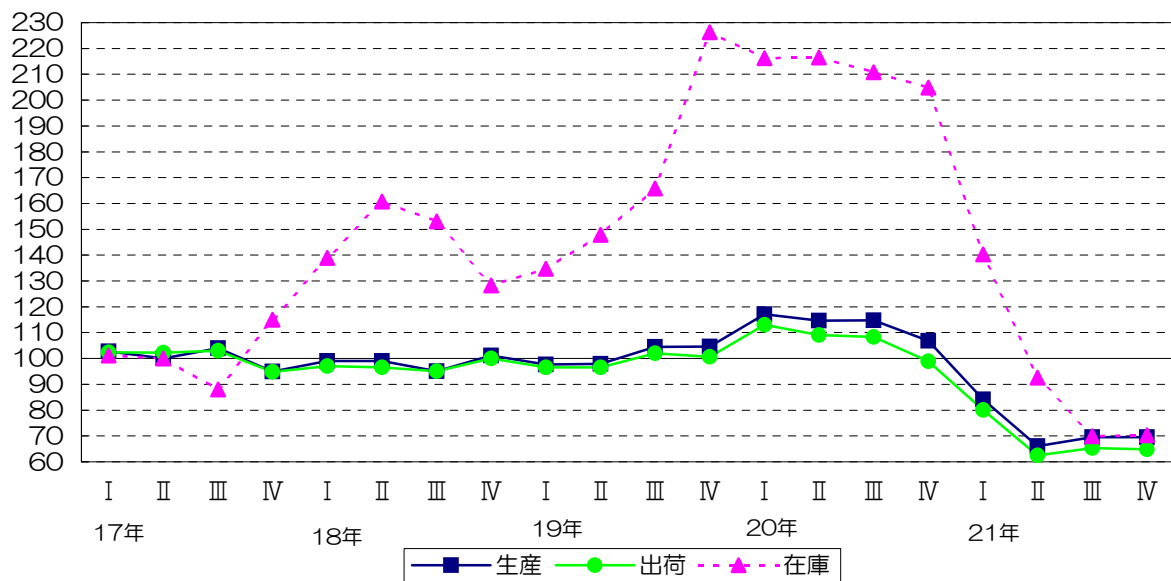
一般機械工業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

平成17年=100

	17年	18年	19年	20年	21年				
						I	II	III	IV
生産	100.0	98.3	101.2	113.7	72.7	84.2	66.1	69.5	69.5
前期(年)比	2.0	▲1.7	3.0	12.4	▲36.1	▲21.2	▲21.5	5.1	0.0
前年同期比	—	—	—	—	—	▲29.1	▲43.8	▲38.8	▲33.4
出荷	100.0	96.8	99.1	107.8	68.5	80.1	62.5	65.3	64.8
前期(年)比	0.6	▲3.2	2.4	8.8	▲36.5	▲19.0	▲22.0	4.5	▲0.8
前年同期比	—	—	—	—	—	▲29.9	▲44.4	▲39.2	▲33.0
在庫	100.0	146.2	166.7	212.3	92.4	140.3	92.6	69.9	70.3
前期(年)比	▲2.2	46.2	14.0	27.4	▲56.5	▲31.5	▲34.0	▲24.5	0.6
前年同期比	—	—	—	—	—	▲35.2	▲58.8	▲67.5	▲63.4

一般機械工業の推移（季節調整済指数）

平成17年=100



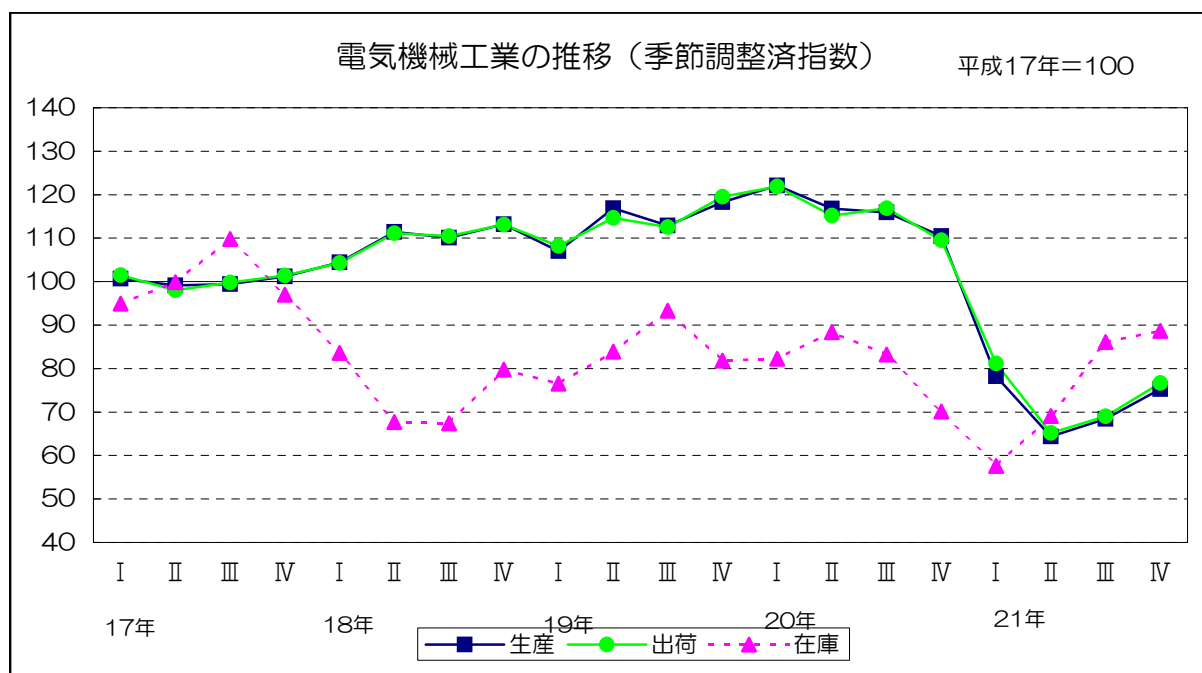
(4) 電気機械工業

- ① 生産（付加価値額ウェイト370.3 生産18業種中9位）
21年の生産は71.8で、前年比▲38.3%減と4年ぶりの下落となった。
これは、電力変換装置、サーボモータなどが下落したことによる。
- ② 出荷（出荷額ウェイト399.7 出荷18業種中9位）
21年の出荷は73.4で、同▲36.7%減と4年ぶりの下落となった。
これは、電力変換装置、サーボモータなどが下落したことによる。
- ③ 在庫（在庫額ウェイト702.6 在庫18業種中6位）
21年の在庫は76.3で、同▲4.9%減と2年連続の下落となった。
これは、電力量計、電気温水器が上昇したが、電気ホイスト、食器洗い乾燥機が下落したことによる。

電気機械工業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

平成17年=100

	17年	18年	19年	20年	21年	四半期			
						I	II	III	IV
生産	100.0	109.3	113.6	116.3	71.8	78.2	64.4	68.4	75.3
前期(年)比	▲5.9	9.3	3.9	2.4	▲38.3	▲29.2	▲17.6	6.2	10.1
前年同期比	—	—	—	—	—	▲37.3	▲46.4	▲40.5	▲29.0
出荷	100.0	109.2	113.5	115.9	73.4	81.2	65.2	69.0	76.7
前期(年)比	▲6.9	9.2	3.9	2.1	▲36.7	▲25.8	▲19.7	5.8	11.2
前年同期比	—	—	—	—	—	▲34.3	▲45.7	▲40.6	▲26.8
在庫	100.0	75.5	83.6	80.2	76.3	57.6	69.1	86.1	88.7
前期(年)比	6.0	▲24.5	10.7	▲4.1	▲4.9	▲17.8	20.0	24.6	3.0
前年同期比	—	—	—	—	—	▲31.8	▲21.4	9.0	26.1



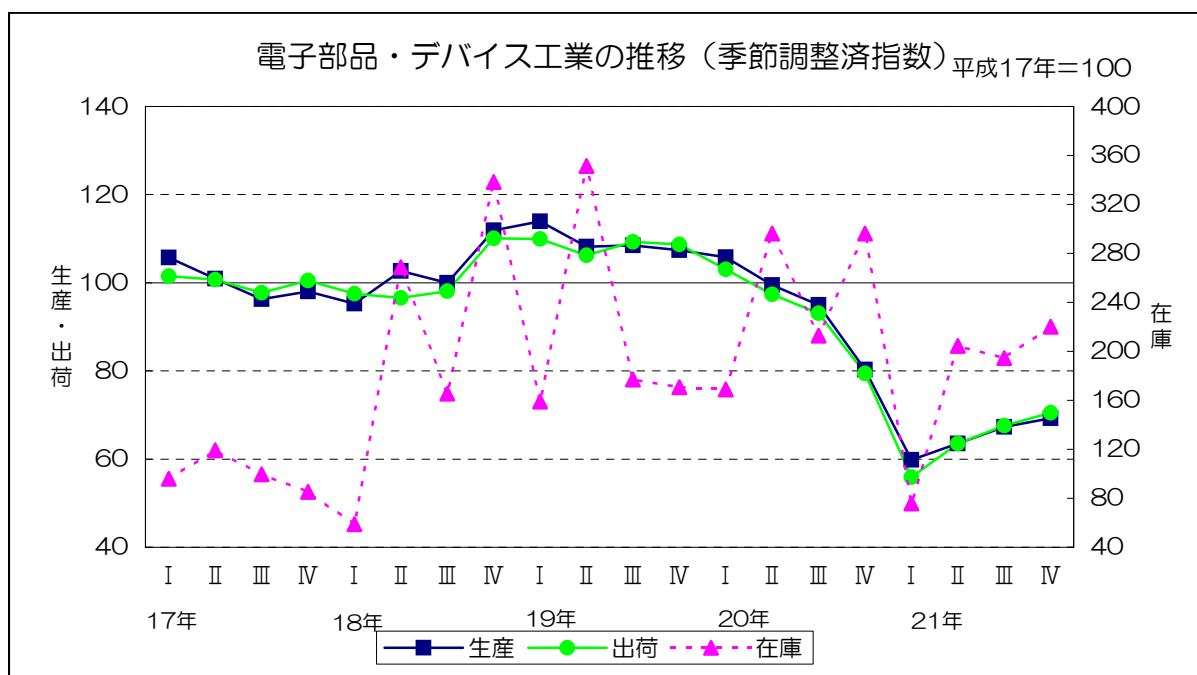
(5) 電子部品・デバイス工業

- ① 生産（付加価値額ウェイト553.5 生産18業種中8位）
21年の生産は65.1で、前年比▲31.5%減と2年連続の下落となった。
これは、混成集積回路、線形回路などが下落したことによる。
- ② 出荷（出荷額ウェイト612.8 出荷18業種中6位）
21年の出荷は64.5で、同▲30.8%減と2年連続の下落となった。
これは、混成集積回路、線形回路などが下落したことによる。
- ③ 在庫（在庫額ウェイト139.5 在庫18業種中15位）
21年の在庫は173.7で、同▲28.7%減と4年ぶりの下落となった。
これは、計数回路、線形回路が下落したことによる。

電子・デバイス工業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

平成17年=100

	17年	18年	19年	20年	21年	21年			
						I	II	III	IV
生産	100.0	102.4	109.4	95.0	65.1	59.8	63.5	67.3	69.3
前期(年)比	▲10.6	2.4	6.8	▲13.2	▲31.5	▲25.5	6.2	6.0	3.0
前年同期比	—	—	—	—	—	▲44.8	▲37.1	▲27.3	▲13.0
出荷	100.0	100.4	108.6	93.2	64.5	55.9	63.5	67.6	70.5
前期(年)比	▲13.3	0.4	8.2	▲14.2	▲30.8	▲29.6	13.6	6.5	4.3
前年同期比	—	—	—	—	—	▲47.5	▲35.7	▲25.4	▲9.8
在庫	100.0	207.9	214.5	243.5	173.7	75.8	204.5	194.4	220.1
前期(年)比	▲44.9	107.9	3.2	13.5	▲28.7	▲74.4	169.8	▲4.9	13.2
前年同期比	—	—	—	—	—	▲55.1	▲31.0	▲8.7	▲25.7



(6) 輸送機械工業

- ① 生産（付加価値額ウェイト2157.9 生産18業種中1位）
21年の生産は79.6で、前年比▲29.8%減と4年ぶりの下落となった。
これは、普通自動車などが下落したことによる。
- ② 出荷（出荷額ウェイト2789.1 出荷18業種中1位）
21年の出荷は80.7で、同▲29.7%減と4年ぶりの下落となった。
これは、普通自動車などが下落したことによる。。
- ③ 在庫（在庫額ウェイト1128.2 在庫18業種中4位）
21年の在庫は237.6で、同8.8%増と2年ぶりの上昇となった。
これは、小型自動車が下落したが、普通自動車が増加したことによる。

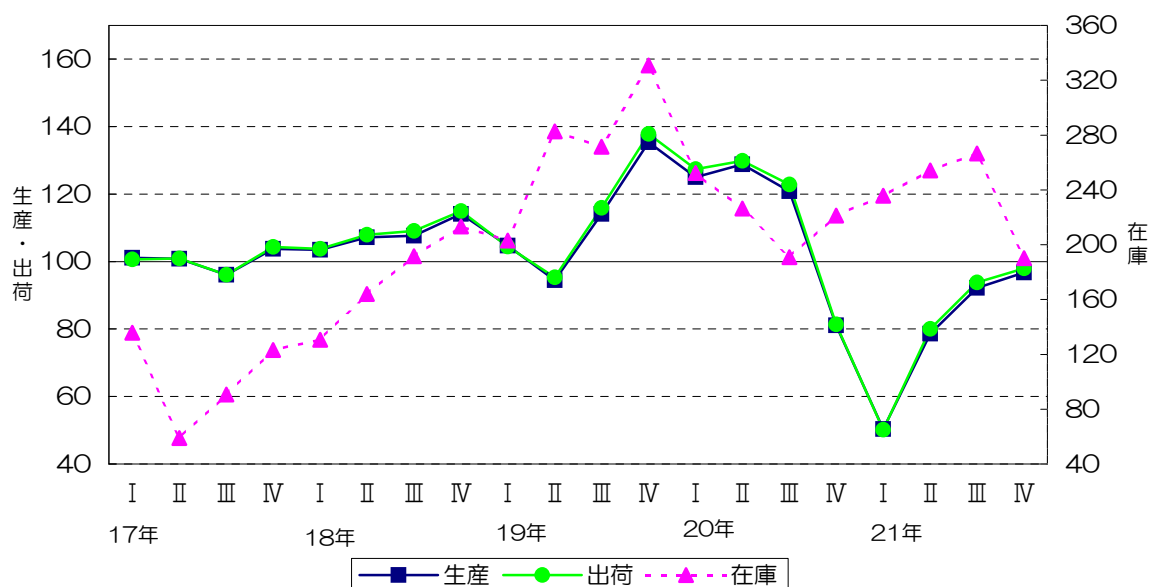
輸送機械工業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

平成17年=100

	17年	18年	19年	20年	21年	21年			
						I	II	III	IV
生産	100.0	107.4	112.3	113.4	79.6	50.3	78.6	92.2	96.7
前期(年)比	▲0.7	7.4	4.6	1.0	▲29.8	▲38.0	56.3	17.3	4.9
前年同期比	—	—	—	—	—	▲62.2	▲38.4	▲21.0	19.9
出荷	100.0	108.2	113.4	114.8	80.7	50.2	80.0	93.8	98.0
前期(年)比	▲0.9	8.2	4.8	1.2	▲29.7	▲38.3	59.4	17.3	4.5
前年同期比	—	—	—	—	—	▲63.0	▲38.2	▲20.4	21.0
在庫	100.0	174.4	267.8	218.4	237.6	235.8	254.1	266.6	190.3
前期(年)比	▲9.3	74.4	53.6	▲18.4	8.8	6.6	7.8	4.9	▲28.6
前年同期比	—	—	—	—	—	▲6.3	11.2	42.8	▲9.3

輸送機械工業の推移（季節調整済指数）

平成17年=100



(7) 窯業・土石製品工業

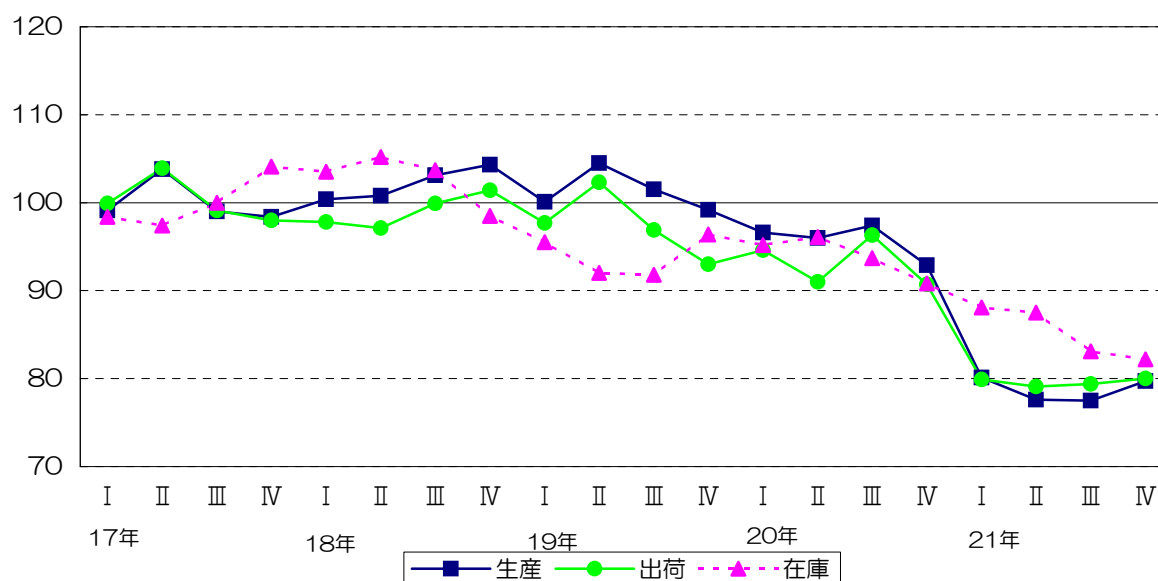
- ① 生産（付加価値額ウェイト592.6 生産18業種中7位）
21年の生産は78.7で、前年比▲17.8%減と3年連続の下落となった。
これは、生コンクリート、耐火れんがなどが下落したことによる。
- ② 出荷（出荷額ウェイト497.1 出荷18業種中8位）
21年の出荷は79.6で、同▲14.5%減と4年連続の下落となった。
これは、ガラス製容器類、道路用コンクリート製品などが上昇したが、生コンクリート、耐火れんがなどが下落したことによる。
- ③ 在庫（在庫額ウェイト811.8 在庫18業種中5位）
21年の在庫は85.1で、同▲9.4%減と2年ぶりの下落となった。
これは、ほうろう鉄器、セメントなどが上昇したが、道路用コンクリート製品などが下落したことによる。

窯業・土石製品工業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

平成17年=100

	17年	18年	19年	20年	21年	四半期			
						I	II	III	IV
生産	100.0	102.5	101.2	95.7	78.7	80.1	77.6	77.5	79.7
前期(年)比	2.8	2.5	▲1.3	▲5.4	▲17.8	▲13.8	▲3.1	▲0.1	2.8
前年同期比	—	—	—	—	—	▲18.2	▲20.1	▲20.1	▲12.9
出荷	100.0	99.2	97.4	93.1	79.6	79.9	79.1	79.4	80.0
前期(年)比	4.2	▲0.8	▲1.8	▲4.4	▲14.5	▲11.9	▲1.0	0.4	0.8
前年同期比	—	—	—	—	—	▲16.6	▲13.7	▲16.8	▲11.0
在庫	100.0	102.7	93.8	93.9	85.1	88.1	87.5	83.1	82.2
前期(年)比	▲4.9	2.7	▲8.7	0.1	▲9.4	▲3.0	▲0.7	▲5.0	▲1.1
前年同期比	—	—	—	—	—	▲7.8	▲8.7	▲11.4	▲9.3

窯業・土石製品工業の推移（季節調整済指数） 平成17年=100



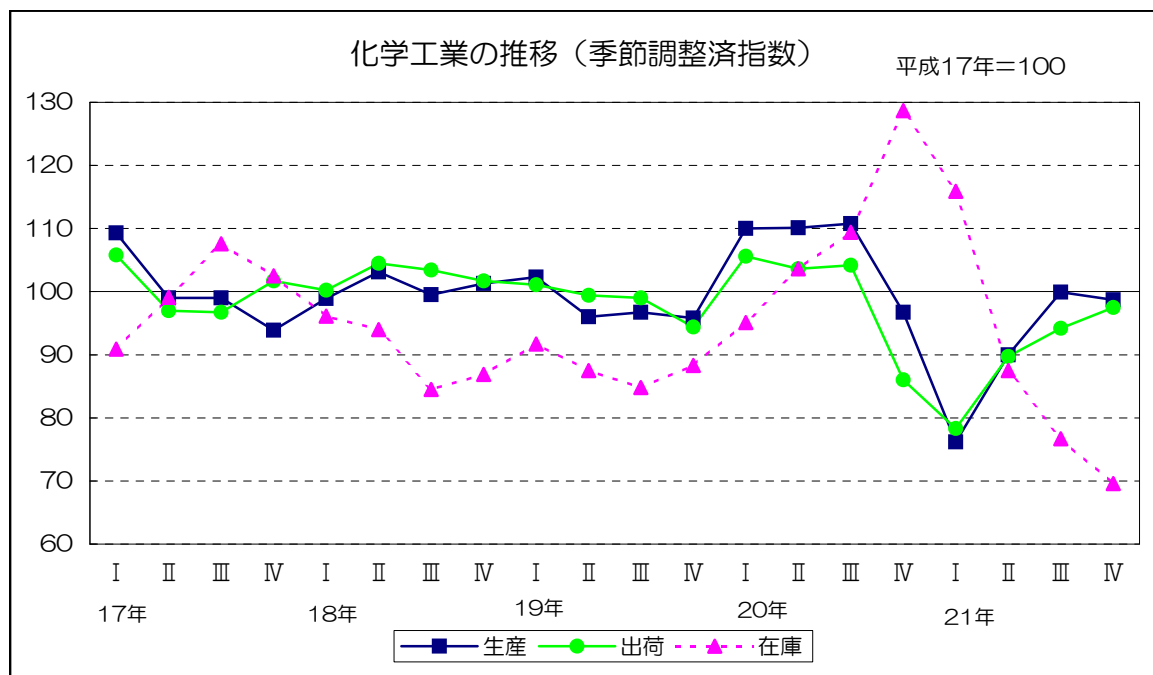
(8) 化学工業

- ① 生産（付加価値額ウェイト886.8 生産18業種中5位）
21年の生産は91.2で、前年比▲14.6%減と2年ぶりの下落となった。
これは、医薬品などが上昇したが、ビスフェノールA、トルイレンジイソシアネートなどが下落したことによる。
- ② 出荷（出荷額ウェイト641.6 出荷18業種中5位）
21年の出荷は90.0で、同▲9.8%減と2年ぶりの下落となった。
これは、医薬品などが上昇したが、カーボンブラック、塗料などが下落したことによる。
- ③ 在庫（在庫額ウェイト1824.3 在庫18業種中1位）
21年の在庫は88.0で、同▲19.3%減と2年ぶりの下落となった。
これは、カーボンブラック、クレオソート油などが上昇したが、ビスフェノールA、トルイレンジイソシアネートなどが下落したことによる。

化学工業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

平成17年=100

	17年	18年	19年	20年	21年	I	II	III	IV
生産	100.0	100.6	97.8	106.8	91.2	76.2	90.0	99.9	98.7
前期(年)比	▲14.7	0.6	▲2.8	9.2	▲14.6	▲21.2	18.1	11.0	▲1.2
前年同期比	—	—	—	—	—	▲32.2	▲17.8	▲7.9	1.5
出荷	100.0	102.0	98.6	99.8	90.0	78.3	89.7	94.2	97.5
前期(年)比	▲13.9	2.0	▲3.3	1.2	▲9.8	▲9.0	14.6	5.0	3.5
前年同期比	—	—	—	—	—	▲27.5	▲13.7	▲6.9	12.8
在庫	100.0	90.5	87.9	109.0	88.0	115.9	87.5	76.7	69.6
前期(年)比	14.0	▲9.5	▲2.9	24.0	▲19.3	▲9.9	▲24.5	▲12.3	▲9.3
前年同期比	—	—	—	—	—	24.5	▲16.9	▲31.2	▲45.0



(9) 食料品・たばこ工業

- ① 生産（付加価値額ウェイト1452.7 生産18業種中2位）
21年の生産は94.4で、前年比▲0.7%減と3年連続の下落となった。
これは、処理牛乳、固型カレーなどが上昇したが、菓子、弁当などが下落したことによる。
- ② 出荷（出荷額ウェイト1467.5 出荷18業種中2位）
21年の出荷は91.2で、前年比0.8%増と3年ぶりの上昇となった。
これは、ビール、菓子などが下落したが、処理牛乳、固型カレーなどが上昇したことによる。
- ③ 在庫（在庫額ウェイト1400.5 在庫18業種中2位）
21年の在庫は104.5で、同0.7%増と2年ぶりの上昇となった。
これは、焼酎、その他の調味料などが下落したが、清涼飲料、砂糖などが上昇したことによる。

食料品・たばこ工業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

平成17年=100

	17年	18年	19年	20年	21年	21年			
						I	II	III	IV
生産	100.0	101.6	95.6	95.1	94.4	94.5	95.5	93.8	93.6
前期(年)比	1.9	1.6	▲5.9	▲0.5	▲0.7	4.0	1.1	▲1.8	▲0.2
前年同期比	—	—	—	—	—	2.1	▲4.7	▲1.7	2.0
出荷	100.0	100.9	90.5	90.5	91.2	91.6	90.3	91.2	91.7
前期(年)比	2.4	0.9	▲10.3	0.0	0.8	4.6	▲1.4	1.0	0.5
前年同期比	—	—	—	—	—	4.6	▲3.1	▲1.0	3.2
在庫	100.0	105.0	105.7	103.8	104.5	106.2	106.1	104.2	101.3
前期(年)比	9.4	5.0	0.7	▲1.8	0.7	1.0	▲0.1	▲1.8	▲2.8
前年同期比	—	—	—	—	—	3.6	4.5	▲1.6	▲3.8

食料品・たばこ工業の推移（季節調整済指数）

平成17年=100

